

# カンタン、SENA

## 「操作スタイル②3ボタン」編

いまや世の中すべてのデジタルガジェットにあるといい「+」「-」のボタンそこに「メニューボタン」を加えた3つのボタンだけでインカムを操作するシンプルさ“何かの機能を選んでアップ・ダウン”という直感的な“3ボタン”スタイルは走行中でもカンタンに操作ができて、ライディングをもっとエンジョイさせてくれる!

文/八百山ゆーすけ  
問:セナBluetoothージャパン <https://senablutooth.jp>

# 50R

価格:5万820円

通話距離:  
約2.0km (Bluetooth)  
約2.0km (Mesh)

直感的な3つのボタンでインカムをあやつれる

インターコムの操作スタイルでポピュラーなのが「3ボタン」方式だ。機能やメニューを呼び出す「センターボタン」と、音量の増減や音楽の頭出し、機能やメニューを選ぶのに使う「+」「-」の3つのボタンでインカムを操作するスタイルだ。

インカムの表面には3つのボタンがあるだけなので、走行中にグローブをはめた手で触れても直感的にボタンの区別がついて簡単に操作できるのが最大のメリット。+

センターボタンは、スロットルを開けて前に進む方が音量やメニューのアップ、後ろがダウンと、戸惑うことがない。

通話人数無制限のグループ通話が簡単にできるメッシュ方式を採用したセナのクアンタムシリーズでは、ここにグループ通話を始めるメッシュボタンが加わるが、3ボタンとは大きさや形の違うボタンが本体後面に付いているため、間違えることもない。

3ボタンスタイルのインカムは、とにかく操作がシンプルで、見た目がスタイリッシュなのが共通の特徴だ。「ヘルメットのシルエツトを崩したくない」といった人にオススメだ!

とにかく、**センターボタンを長押し!**



カンタン ③

## スマホとペアリング

操作方法

**センターボタン**を長押し

10秒!

電話だけでなく、音楽を聴いたり、ナビを利用したりと、スマートフォンは今やバイクライフでも欠かせないツールだ。そんなスマホとインカムをペアリングして使えば、電話に出られるだけでなく、iPhoneのSiriのような音声アシスタントを使っているような操作が声でできるようになる。それだけに、スマホとのペアリングはマストでおきたい。最初に電源を入れたと同時にペアリングが始まるし、センターボタンを10秒長押しして設定メニューを起動するだけで、様々なペアリング方法が可能になる

カンタン ②

## 5秒! 仲間とペアリング

操作方法

**センターボタン**を長押し or

**メッシュインターコムボタン**

を押す

インターコム通話で仲間と会話始めるのも、セナの3ボタンスタイルのインカムならシンプル。通話を始める前にあらかじめ仲間のインカムを登録するペアリング操作も、Bluetoothタイプの場合はセンターボタンの5秒長押しでペアリン

グが始まる。セナのクアンタムシリーズのようなメッシュ方式のインカムなら、3つのボタンとは独立して付いている、メッシュインターコムボタンをひと押しするだけで。メッシュ方式の場合、このひと押しだけですぐにインカム通話が始まる。

### 3ボタン式のモデルはコチラ!

基本操作はすべて共通!!



カンタン ①

## 音量調整

操作方法

**+ボタン** **-ボタン**

を押す

ボリュームの調整は、テレビやスマホ、イヤホン、カーナビをはじめ、どんなデバイスにも共通する「+」「-」のボタンを押すだけ。とはいえインカムの場合は、運転中にボタンを見て操作できないから、グローブをはめた指で探りながら押すことになる。そこで、センターボタンを挟んで大きなボタンを前後に配置することで、触ってボタンの位置を確かめながら、アップ・ダウンの操作ができるようになっていく。「スロットルを開けてバイクが進む前のボタンがアップ」と覚えておけばいい。

### こんな人が選んでる!

- ✓ **コンパクトで見た目がスタイリッシュ**
- ✓ **ボタン構成がシンプルで、ほかの電子機器と同じ操作感覚**